

# (事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年3月13日

事業所名 COMPASS発達支援センター 川崎

チェック項目			はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースは基準を満たしています。遊びのスペースに関しては、療育の人数によって提供場所をチェンジしてみるなど工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置基準に則り、配置しています。職員の顔と名前が分かる様に表示していく予定です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		バリアフリーに関しては、現在該当者は在籍していませんが、今後に備え、改善計画を立て検討したいと考えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に会議を行い、職員全員が現状の把握を行いPDCAサイクルに参画しており、業務改善に努めて参ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートによる評価を実施し、保護者様の意見をもとに業務改善に繋げています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価は行っていないですが、今後の検討課題と致します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部の研修に参加し、その情報を職員が共有し、質の向上に努めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にアセスメントを行い、保護者様の意向・利用児童の特性を把握した上で、計画を立案・作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			モニタリング時に標準化されたアセスメントツールを活用し、保護者様の意向の確認を行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容は、職員間で話し合い、チームで組み立てを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用児童・保護者様の意向を取り入れ、固定しない様各職員が工夫をしながら行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇など利用時間の変化には、利用児童のニーズに合わせ、課題や活動を設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			それぞれの利用児童に必要な支援内容を勘案し、作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を行い、その日の支援内容や役割分担を話し合っています。

適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		朝礼を行い、その日の支援内容や役割分担を話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々記録を取り、変化のあった内容等について共有しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行い、現状の把握・見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		ガイドライン・支援計画を全職員で把握し、統一した支援が出来る様努めています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		利用児童の状況を一番把握している児発管が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		必要な情報を共有できる体制を整え、利用児童の変化や、学校の下校時間の月予定、送迎時間の変更等を確認し、トラブルの予防に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現在医療ケアが必要な児童はありませんが、近くの協力医療機関との連絡体制は整えてあります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		必要に応じて電話連絡等を行い、相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行支援に関しては、必要に応じて保護者様より同意を得て、支援等の見学や情報の提供を行い、スムーズに移行できるよう配慮に努めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		事業所外の専門機関の研修等に参加し、学ぶ機会を設けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	施設見学等に参加させて頂いておりますが、プライバシーの問題と受入れ側の問題もあり難しい側面も存在します。活動については今後の課題とします
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		現在参加しておりませんが、今後積極的に参加する予定です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時・面談を通し、共通理解・助言等を行っており、今後も情報共有しながら行って参ります。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		日々の連絡帳でのやり取りや、必要に応じて面接を行い、連絡帳を通し助言・支援を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の連絡帳でのやり取り・送迎時や、必要に応じて面接を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	長期休み等のイベントの際に、保護者様も一緒に参加できる機会をつくって行きたいと思います。

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがあった場合、迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページを通して、事業所の活動の情報・事業所内でのイベントなども発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する書類は全て書庫に保管しており、施錠しています。必要時には管理者が解錠し、使用後に再度施錠するなど、十分な注意を持って取り扱っています。また、写真掲載等、個人情報に関わる場合、必ず保護者に説明・同意を得ております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用児童やその保護者様の支援に関わる情報を職員全体に周知し、情報伝達の配慮を行い、意思の疎通に努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	通所している事を知られたくないなどの声もあり、プライバシーの観点から現状は実施は難しい状況です。保護者様の意向を踏まえ、今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルは事務所内に掲示しており、契約時に保護者様へ説明を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			事前に保護者様へ説明を行い、年に2回訓練を行う様努めています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する勉強会の開催と、研修に参加した職員により会議等で情報共有をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するためやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者の同意を得ることとしています。身体拘束については、契約時に保護者様に分かりやすく説明し、十分な理解が得られています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在食物は提供していませんが、アセスメントシートに詳しく記載を依頼し配慮を心がけています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例は全て記録しファイルで管理しており、全職員が確認・共有し、再発と防止に努めています。